

第 17 回 放送番組審議会議事録

平成 27 年 9 月 30 日

株式会社シーエス・ワンテン

株式会社テレビ朝日

1. 開催年月日 平成 27 年 9 月 17 日 木曜 午前 10 時 30 分～12 時 00 分

2. 開催場所 株式会社テレビ朝日本社 8 階 特別会議室

3. 委員の出席

委員総数 8 名

出席委員数 7 名

出席委員の氏名

委員長	池井 優	(慶応義塾大学名誉教授)
委員	石田 則明	(無線システム研究所 代表)
委員	黒鉄 ヒロシ	(漫画家)
委員	高木 美也子	(日本大学総合科学研究所 教授)
委員	藤田 興彦	((公財) 児童育成協会 理事長)
委員	元村 直樹	(早稲田大学 基幹理工学部 講師)
委員	丹羽 美之	(東京大学大学院 准教授)

※欠席委員

委員	戸張 捷	(㈱ランダムアソシエーツ 代表取締役)
----	------	---------------------

放送事業者側出席者氏名

株式会社シーエス・ワンテン	代表取締役社長	今堀 元則
	業務推進本部長	渡辺 慎一

株式会社テレビ朝日	総合編成局編成戦略部長	赤津 一彦
	戦略担当部長	高橋 良行
	編成戦略部	前田 健太郎
	C S 事業部長	前田 寿之
	C S 編成担当部長	丹野 裕一

4. 議 題

「テレ朝チャンネル1 ドラマ・バラエティ・アニメ」、
「テレ朝チャンネル2 ニュース・情報・スポーツ」の番組について

5. 議事の概要

- ・事業報告
- ・編成説明
- ・番組審議

「テレ朝チャンネル1 ドラマ・バラエティ・アニメ」課題番組の審議
『アルコ&ピースの業界！ワークプリーズ』

「テレ朝チャンネル2 ニュース・情報・スポーツ」課題番組の審議
『丸ごと綾小路きみまろ』

6. 審議内容

①シーエス・ワンテンの事業報告

- 110度CS放送の加入者状況について、全体の加入者は210万件を超えたところで推移している。
- 「基本パック」は月額3,672円で47チャンネルを視聴できる。視聴料半額キャンペーンなどの販促活動を実施し、月によって変動はあるが現在は81万件。
- 「セレクト5」は月額1,980円で5チャンネルを選ぶことができる。昨年3月発売以来、堅調に加入者を伸ばしている。
- 110度CS放送全体としては加入者の増加は鈍化しているが、ここ数年は微増という状況が続いている。
- 9月より、50ヵ国以上で6500万人を超える契約件数を持つオンデマンドサービス「Netflix」が日本でのサービスを開始した。既存の「Hulu」などに加えて、オンデマンドサービスが広い意味でCS放送にどのような影響を与えていくのか、各事業者が今後の動向を注視している。

②テレビ朝日CS事業部の事業報告

「テレ朝チャンネル1 ドラマ・バラエティ・アニメ」

- 7月末現在、加入者世帯約499万件。8月末の集計では500万の大台を達成する見込み。昨年同月比では約25万6千件の増加。有料チャンネルサービスの伸び悩みと言われるなかで、特にケーブルテレビを中心として堅調にその数を伸ばしている。
- 今後も地上波、BS、CS、インターネット、メディアシティの5メディア戦略の一角として、テレビ朝日地上波放送と連動したバラエティ番組をはじめ、テレ朝チャンネル1ならではのエンターテインメント番組をさらに強化し、世帯数増加を目指していく。

「テレ朝チャンネル2 ニュース・情報・スポーツ」

- 7月末時点の加入者世帯は、約642万件。昨年同月比では約9万4千件の増加。
- オリジナル制作の「津田大介 日本にプラス」をはじめ、「NEWS ACCESS」など報道番組をはじめ、プロ野球やサッカー、フィギュアスケートなどスポーツイベントの生中継を強化し、情報番組、時代劇や韓国ドラマ、アニメなどを放送することによりさらに新しい視聴者を獲得してきている。
- プロ野球は、今シーズンも埼玉西武ライオンズ主催の全試合生放送を行い、西武ライオンズファンの視聴も定着してきている。他にもフォーミュラE、世界水泳、フィギュアスケートなど、地上波、BSと連動したテレビ朝日3波一体を有効に活用したスポーツ中継を推進し、新たな視聴者層を取り込んでいく。

③テレビ朝日編成戦略部の報告

10月編成について

- 「Netflix」「Amazon」が動画配信をスタートするということで、大変な競争になることが考えられるため、よりエッジの効いた、より安心してみることができるCS放送チャンネルを目指す。

「テレ朝チャンネル1 ドラマ・バラエティ・アニメ」

- 月曜日から金曜日まで放送しているメインの看板アニメ「クレヨンしんちゃん」に加え、「涼宮ハルヒの憂鬱」「幽遊白書」といった1990年代・2000年代に非常に社会的ブームとなったアニメの放送が始まる。「終わりのセラフ」新シリーズ放送開始にあわせ、最初のシリーズを一举放送するなどして新しい視聴者の加入を目指す。
- ドラマは「相棒 Season6」、米倉涼子さん主演「ナサケの女 ～国税局査察官～」が始まる。
- バラエティはCSオリジナルコンテンツである「〇〇万円あったら××できるでしょ?」、音楽番組「EXシアターTV」のほか、「仮面ライダー電王」「特命戦隊ゴーバスターズ」といったスーパーヒーローシリーズも視聴者に好評を得ている。

「テレ朝チャンネル2 ニュース・情報・スポーツ」

- メインは、電気自動車のレース・フォーミュラE 2ndシーズンが始まる。フリー走行・予選・決勝すべてのレースを生放送する予定であり、秋からの目玉コンテンツとしている。
- フィギュアスケートのジュニアグランプリ、浅田真央さんが復活するシニアグランプリをCSでは実況解説を入れずに放送する。会場の音、スケート靴の刃が滑る音、音楽を聴きたいため、実況解説なしで見たいという要望に応え、地上波・BSとの差別化を図る。
- プロレス、サッカーといった人気コンテンツを引き続き放送することに加え、10月14日鉄道の日になみ、「鉄道の旅」「鉄道・絶景の旅 セレクション」といった鉄道にまつわる番組を一举放送。
- 「松本清張シリーズ」「西村京太郎トラベルミステリーシリーズ」を引き続き放送し、高年齢層の視聴者向けという要素で、チャンネル1とのステーションカラーの違いを

明確にしていく。

◆テレ朝チャンネル1 ドラマ・バラエティ・アニメ

『アルコ&ピースの業界！ワークプリーズ』 番組審議◆

番組概要：

C Sテレ朝チャンネル1 放送中のオリジナルバラエティ「アルコ&ピースの業界！ワークプリーズ」。

今人気急上昇中の芸人・アルコ&ピースが「明日から働きたくなる！」をテーマに世の中に多数ある面白い仕事やアルバイトを紹介していく。

1 4 美容師業界 ～前編～

今回のお仕事アンケートテーマは「美容師業界」。

美容師業界で働く50名の方にご協力頂き、現場の実態調査アンケートを実施！

放送で扱えなかった項目も含めて、調査結果を大公開します。

そして、なんと今回はアルコ&ピースの酒井ちゃんが実際に美容師業界の調査に行ってきました！

<出演者>

【MC】

アルコ&ピース

【スタジオゲスト】

小池美由

北見寛明（ベイビーギャング）

【ワーマン&ワークウーマン】

業界歴9年目 「VISAGE GINZA」 城井(きい)友輔さん

業界歴6年目 恵比寿「TsuNE」 中村洋子さん

<委員意見>

○目の付け所が面白い。

○美容師の裏側などほとんど知らなかったが、見ているうちに引き込まれて、覗きの喜びのようなものを感じた。用語「2番」が実は「急げ」という意味など考えさせられることもあり、興味のなかったものが次から見目が変わった。

○MCに必然性はあるのか。女性タレントがやかましかった。見ているうちに何か引っかかるものがあつたが、才能か個性であるのか分からない。

○好みの違いではあるが、ドキュメントのように真面目にやれば、そこに従事する方々も見やすいと思った。

○（番組で）上から目線で「(仕事を) やってやる」という態度が、感じ悪いと思った。

○以前見たアメリカの番組で弁護士がプロレスラーになるという企画があり、真面目で

吠えることができないため、動物園に連れて行き真似をさせるという内容などが馬鹿馬鹿しくてすごく面白かった。そのような工夫がもう少しあるとよい。

○最後まで問題なく見ることができたが、前後編ではなく 1 回で見せてほしかった。

○業界用語、まかない飯、シャンプーの仕方など、楽しく見ることができた。

○興味本位で仕事の舞台裏を見るという楽しみはあるが、この番組を見て明日から働きたくなるのだろうかと思った。そこを目指すのであれば、体験入社とトークで終わらない工夫が必要ではないかと思う。

○働きたくなる理由が「仕事に対して、理想・希望・誇り・夢を感じる」「夢も理想もない仕事だがお金が儲かる」の 2 つだとすると、美容師の理想・希望・誇り、仕事に対する愛など、どこまで描かれていただろうか。あまりにも生真面目すぎるとバラエティに向かないということかも知れないが、そういう部分がもう少しあってもよいと思う。

○スタジオのセットが貧相。会議室のような場所で収録しているが、テーマに見合った場所など、もうひと手間かけられるのではないかと思う。

○アンケートで仕事をしていて嫌なこと 3 つ（「給料が安い」「休みが少ない」「チャラチャラしていると思われる」）があげられ、美容師になるためには何をしなければならないか、かなり見えてきた気はするが、もう少し掘り下げればよかったと思う。

○カリスマ美容師の城井さんのインタビューはよく使われていたが、中村さんのインタビューはほとんどなかった。お客様との会話に気を配るなどの話もあったが、女性が美容師になるためのメリット、美容院の内装・店構えはどうか、都心部と郊外ではどのように違うかなどがもう少し見えてくると、美容師としてやっていくと同時に美容師業界で生きていく、美容院を経営するにあたり必要なことも分かるのではないかと思う。

○職業ネタのお笑い番組かと思ったが、実践的で、若い人に職業観を持たせるための実用的な番組だと思った。

○国家資格の紹介、給与や実習の話しがあり、美容師の仕事は簡単ではないということを見せていた。

○興味を持って見ることができたが、真面目すぎるかなと思う部分もあった。業界人が比較的多く出ていたが、何らかの形で充実したものを見せてほしかった。

○視聴者をどこにおいているのか、どのような意図で作った番組なのだろうかと思った。若い人が対象のようだが、高校生くらいになると、美容師になるには専門学校に入るという知識はあると思う。「明日から働きたくなる！」ということを若者に対して期待するのであれば、夢のある職場だということをアピールすべきだと思う。

「カリスマ美容師になる」「将来的に独立して店を持つ」という夢に向かって、どういう障壁があって、どのような努力をしなければならないかを突っ込んでほしかった。全体的に突っ込み不足な印象だが、なじみのない職業を紹介するという点自体はよいことだと思う。しっかり焦点をあててやったほうがよいと感じた。

〈番組担当より〉

- 世の中の魅力的な仕事、有益になるバイトなどをMCのアルコ&ピースさんが体験することにより伝えていく番組。
- 2013年にテレビ業界・地上波で、仕事・企業をテーマにした番組が視聴者に大きく受け入れられたことから始まっている。
- アルコ&ピースさんは、THE MANZAIなどの賞レースで活躍していたこともあり起用した。
- 体験することにより、どういうところが難しく、どのようなところでお客様に気を使って仕事をしているのかを紹介する内容。
- 美容師側の意見を引き出してくれたのではと思う。
- どこを向いて作っているのかという意見に関しては非常に刺さるところがあり、一度見直し、今後の番組作りを行っていかうと思う。

◆テレ朝チャンネル2 ニュース・情報・スポーツ

『丸ごと綾小路きみまろ』番組審議◆

番組概要：

中高年の悲哀を徹底的にイジリ倒して笑いに変え、
圧倒的な支持を得ている綾小路きみまろ。
毎月10本を超える公演で行われるスーパーライブは、どこの会場もいつも満員御礼！
なんと今年！メジャーデビューからのライブ動員数が累計200万人を突破！！
その200万人突破を記念し、綾小路きみまろの全てが分かる企画でCS放送に初挑戦！
過去のライブ映像はもちろん、最新のライブに“独占”密着し舞台裏の模様やきみまろのネタ作りまで踏み込んですべての魅力をお届けします。一体、彼のネタには、どんな種類があり…どんな思いでネタを生み出しているのか？本人インタビューも踏まえて、綾小路きみまろのネタを徹底分析します！これまで本人が出してきたDVDは6作品。その中から厳選した名作ネタと、最新ライブから新ネタも放送！

＜出演者＞

綾小路 きみまろ

〈委員意見〉

- DVDそのものは一視聴者として楽しむことができたが、ネタを作る際にどのようなものをヒントにしているのか、苦労しているところなどについて知りたかった。
- ストーリー仕立てのネタ構成は、本人が作っているのか、専門家が作っているのか、どのあたりまで綾小路きみまろさんが関わっているのかを知りたかった。
- 綾小路きみまろさんは一部の中高年女性に大変人気があり、毒舌な一方、舞台と違いアドリブがきかない真面目な人だという印象があった。この番組では長い時間をかけて完成されたネタの背景、自分自身の年齢や人生など、今が旬の芸人という印象を受

けた。

- インタビュー以外のオフの姿や生活が出てくると、人間味あふれる番組になったのではとないかと思う。
- 綾小路きみまろさんだけで 1 時間番組を作るとするのは、非常に C S らしくてよいと思うし、固定ファンでなくても楽しむことができた。
- DVD の傑作・名作場面を再利用しているだけではあるが、ネタを 10 種に分類し、本人の解説・インタビューを挿入するというひと手間を加えるだけで、充分にオリジナルティを出している。
- 新作部分があったということだが、番組のなかでは気がつかなかったもので、強調してもよかったと思う。
- 10 種のネタ分類の仕方が同じ意味なのではないかというところもあるので、綾小路きみまろさんを徹底分析して厳密にすると面白かったと思う。
- 羽佐間道夫さんのナレーションが非常によく、ナレーションの力は大きいと改めて思った。
- 編成について、番組の枠はニュース・情報・スポーツのチャンネル 2 ではなくドラマ・バラエティ・アニメのチャンネル 1 なのではないかと思った。チャンネル 2 の編成が若干迷走している印象を受けている。高齢者向けであるならば、しっかりと戦略を練った方がよいと思う。
- ひと手間あるところがよい。放送コードに引っかかるネタがあるのかと思ったが、問題はなかった。
- 地上波でネタをやると公演に影響するということを聞いたが、そういう意味では C S はよいのかなと思った。
- 中高年女性のネタが多いが、どこから情報を仕入れてくるのか気になったので、インタビューで聞きたかった。
- 若者はパソコンよりスマホで市場を争っていて、テレビは中高年のものになってきていると思うので、綾小路きみまろさんをターゲットにしたことはよかった。
- 弱者が転ぶことを笑うという芸風はいかがか。綾小路きみまろさんがテレビに出ないというのは、この笑いが長く続かない、実はどこにでもあるものということに気がついてからだと思う。笑いに対する考え方が逆のほうへ行っていると感じる。番組を見て、秘密が分かったという気がする。
- アンケートでは「とにかく面白い」「憎めない」「毒舌を楽しめる」とあり、健康ネタなど中年女性をターゲットに考えているなと思った。品がないネタは舞台上でやったら許されるが、テレビ向けではないような気がする。うまく客をいじっている印象がある。
- ネタ作りでは、どのようなところからネタを仕入れるのか、作家のような人がいるのかと思った。
- 2 度 3 度使えるネタはないということで、200 万人を動員し、デビューしてから 10 数年たち、劇場を満員にできるということは、彼なりに努力していると思う。

〈番組担当より〉

- 新規加入者獲得を目指すところから始めた企画であり、ほかのC S 関連も手を付けておらず、固定ファンがいるというところで綾小路きみまろさんに着目した。
- 新作のネタに、ご本人のインタビューを加えて放送することができた。
- ネタのダイジェストはDVDとステージを見て、似ているジャンルを集め、カテゴリー分けをして内容を構成した。
- 「私たちを上手くいじってくれて」と喜ぶお客様もいる。
- ネタのジャンル分けには苦労したが、もう少しタイトに分けることができたとも思う。
- 編成については、ニュース・情報・スポーツを含めて根本から改めたいとも思っている。チャンネル1はファミリーでみることができ、お子様のいる女性層を中心にしていくイメージ。チャンネル2はスポーツ中心に男性メインで、高年齢層向けにしていく過渡期のところであると思う。

7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置その年月日

今回の審議会に出された意見については、審議会が開かれた平成27年9月17日以降、各番組のプロデューサー、担当者へのフィードバックをはじめ、番組制作会議等で活用し、更なる番組の向上のために適切な措置を講じるよう努めています。

8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法、及び年月日

平成27年10月以降に、ホームページに審議会概要を掲載、公表する予定です。

9. その他の参考事項

平成27年度、次回の放送番組審議会は平成28年3月に開催予定。

以上